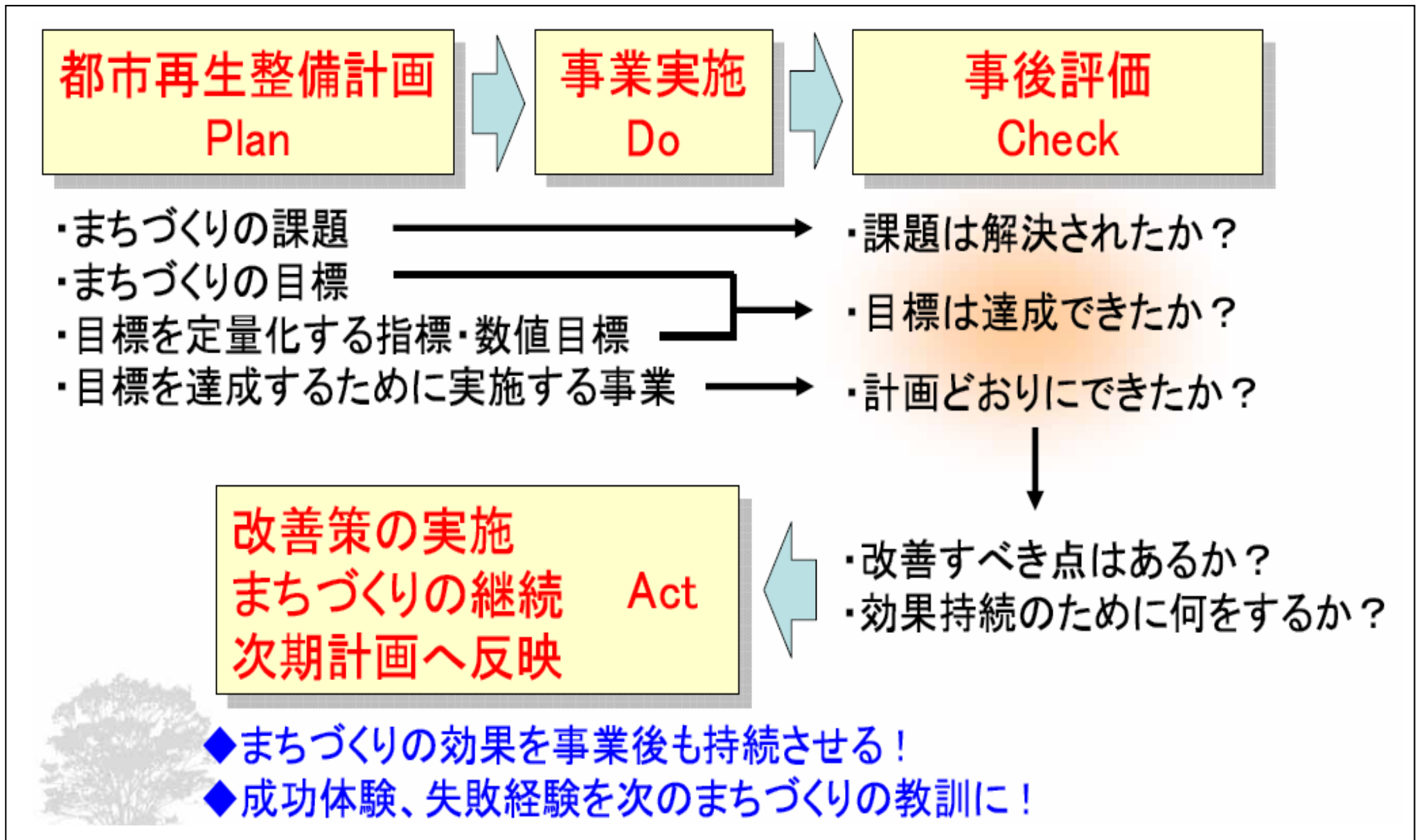


# 都市再生整備計画 事後評価結果 参考資料

## 守山中心市街地地区

守山市 都市経済部 都市活性化局 都市再生課  
平成26年3月

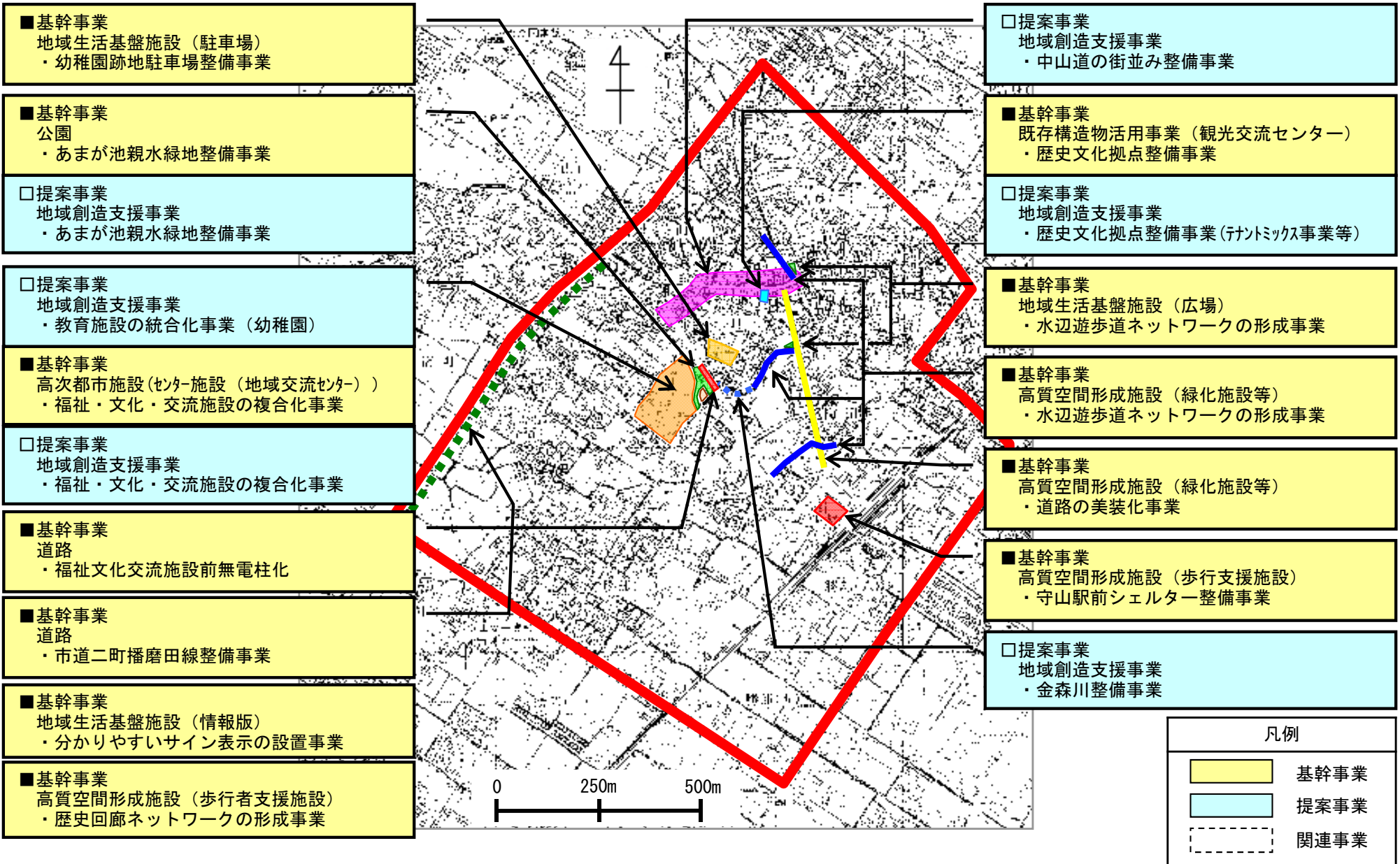
# 1. 都市再生整備計画の流れと事後評価の考え方



# 2. 都市再生整備計画の概要

## 目標 絆と活力ある「共生都市」の創造

1. 子どもから高齢者まで幅広い世代が共生できるまち
2. 住民参加により、地域資源を活かし、魅力的で歩いて楽しいまち



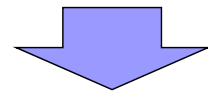
# ～ 完成後の姿 ～



### 3. 目標を定量化する指標の達成状況

#### 目標

- ①子どもから高齢者まで幅広い世代が共生できるまち
- ②住民参加により、地域資源を活かし、魅力的で歩いて楽しいまち



目標の達成状況を3つの指標でチェック！

指標	従前値	目標値	評価値	達成度
1. 歩行者・自転車通行量(平日)(人/日)	6,002	6,200	6,953	○ ※
2. 中山道の散策率(%)	43	50	61	○ ※
3. 駅前コミュニティホールの利用者数(人/年)	9,684	11,100	14,039	○ ※

※ フォローアップあり

指標	データ計測方法	目標値の設定
1	平成25年11月に、中心市街地内の3地点において歩行者・自転車通行量を計測。	約0.5%/年増加
2	中心市街地内のマンション居住者を対象に、平成25年11月にアンケート調査を行い、中山道の散策率を算出。	半数が散策
3	これまでの実績を踏まえて、本年度末までの利用者数を推計。	約15%/5年増加

## 4. 実施過程の評価

### 住民参加プロセスの実施状況

- ・事業の進捗に合わせて、計12回のワークショップを開催した。
- ・サイン表示の実施に当たっては、ユニバーサルデザインの観点から、地域住民との話し合いや現地踏査を重ね、市民の意見を十分に取り入れた整備方針をまとめた。
- ・あまが池プラザについては、完成後にユニバーサルデザインの観点から施設のチェックを行い、その結果を踏まえて、より利便性の高い施設とした。

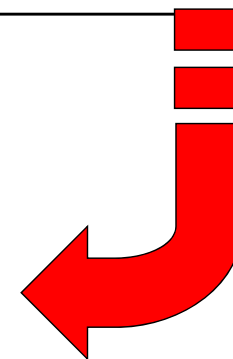


# 5. 今後のまちづくり方策

事業前の課題 都市再生整備計画に記載した まちの課題	達成されたこと (課題の改善状況)	残された未解決の課題
子育て世代を対象とした教育文化施設や高齢者向けの福祉機能の充実が必要。	幅広い世代が共生できる環境を高めるために、教育文化施設(守山幼稚園・小学校)や福祉・文化・交流施設(あまが池プラザ)の整備を実施したことで、子どもから高齢者までが利用できる機能の充実が図られた。	教育文化施設や福祉・文化・交流機能を整備し、幅広い世代が共生できる環境が高まり一定のサービスは果たされているが、貸館主体となりサービスがルーティンワーク化されている面もあり、今後は更なる情報発信や交流事業を創り出していく必要がある。
歩いて暮らせるまちづくりの実現に向けた、中心市街地内で身近に歩いて買い物が出来る都市環境の整備が必要。	生活利便性が高く魅力的で歩いて楽しいまちの環境を高めるために、中心市街地内に人が回遊できる環境整備(水辺遊歩道ネットワーク・サイン表示)を実施したことや情報発信拠点(うの家)を整備したことでまち全体の魅力が向上した。	都市機能の充実に伴い、生活利便性が高く魅力的で歩いて楽しいまちの環境が高まったが、一過性のにぎわいとどまることなく、継続的に来訪者を確保する必要がある。
新規住民と既存住民、及び新規住民同士のコミュニティの再生・強化が必要。	自主的な住民活動を活発化させるために、地域交流機能や生涯学習機能の充実、教育施設の統合化を図ることで、新たなコミュニティが生まれ、住民活動が活発化した。	中心市街地の活性化に伴ってコミュニティホールを利用する住民活動が活発化した。従前からの既存団体の活動が目立ち、更なる新規住民の自発的活動を促す必要がある。

## ★今後のまちづくり方策★

- ・貸館を多世代交流に役立てていくために、更なる活動団体との関係づくりを強化し、貸館業務だけにとどまらないコミュニティ強化を目的とする活動の支援を充実する。
- ・まちづくり会社を中心とする民間が主役となって市民ニーズを反映させた継続性のあるイベントを運営するとともに情報発信の強化を行う。
- ・新規住民が参加しやすく、新たなコミュニティ形成の場となる施設・活動の充実を図る。



## 6. 今後のスケジュール

	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
<p><b>守山市</b></p> <p><b>フォローアップ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フォローアップ報告書の取りまとめ</li> <li>・事後評価シートの修正と公表</li> </ul>	<p>事後評価の公表</p>			
<p><b>国</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フォローアップ結果のチェック</li> </ul>			<p>フォローアップ</p> <p>報告 ↓</p>	<p>フォローアップ結果の公表</p> <p>技術的助言 ↑</p>